

【児童への話】

いよいよ今週の4日間で、1～4年生の皆さんは今年度修了となります。5・6年生は来週月曜日の卒業式が最後になります。皆さんの修了や卒業をお祝いしてくれるかのように、今週中には桜の開花も予想されています。今年度を締めくくる、よい日々にしてください。

さて、今日は「春分の日」についてお話します。

今週水曜日、3月20日は、「春分」という節季の日です。春分は、昼の時間と夜の時間が同じ日です。この図のように、昼の時間と夜の時間は3か月ごとに移り変わっていきます。令和6年の春分の日は3月20日、秋分の日は9月22日で、この日は国の定めたお休みの日、祝日になっています。世界的に見て、自然の移り変わりで祝日を設定している日本のような国は、珍しいそうです。ちなみに、夏至と冬至は祝日ではありません。

毎年、3月、6月、9月、12月と、3の倍数の月のだいたい21日前後に、昼の長さの移り変わる節目の日があるんだな、と覚えておいてください。

番町小のかしこい皆さんは、いろいろなことに興味をもって、よく考える子でいてくださいね。今日は、「春分の日」についてお話ししました。

【本講話について】

いよいよ修了式の週となりました。学校ではインフルエンザが猛威を振るっています。何とか来週月曜日の卒業式まで、子どもたちの健康状態が保たれることを祈っています。ご家庭の協力が欠かせません。よろしく願いいたします。

子どもも大人も祝日は嬉しいものですが、その祝日のもつ意味を理解する場を設けることも大事な教育活動です。時宜を逃さず、適切な指導を積み重ね、よい年度まとめの時期としていきます。

